

ばってん

事務長会報第52号

令和4年10月1日

長崎県公立学校事務長会
長崎県立長崎南高等学校内

〒850-0834

長崎市上小島4-13-1

電話 (095) 824-3134

「白秋」から「玄冬」へ

副会長（大村工業高等学校） 眞崎 定

昭和63年3月、1本の電話から職業「学校事務職員」が始まりました。「対馬の厳原町立金田小学校の校長の〇〇ですが・・・」という内容で、電話を受け終えた後、頭の中が「？」で一杯になった事を覚えています。

その当時、採用前に2泊3日の日程だったと思いますが、初任者研修が 있었습니다。内容は「学校事務とは何ぞや」の話であったと思います。その研修を経て、辞令交付式に直行したと思いますが定かではありません。

最初3年間の勤務と聞いていましたので、その年数に耐えうる車を購入したところ、予定どおり3年目に爆音を轟かすようになりました。マフラーが破損したことが原因でしたが、勤務する学校の小学生には「カッコいい」との評判になりました。ある日、自分の車の下に潜っている人を見つけ近づいて見ると校長でした。見かねたのでしょう、修理をして頂いており、大変恐縮してしまいました。

小中学校は基本的に事務職員1人配置ですので、年に数回設定されていた研修会・審査会等は、他校の方との貴重な情報交換の場となっていました。その中で3年と聞いていた任期が6年であると知り愕然となり、ましてそれが12年にもなるとは思いも寄らなかった。

その頃の関心事と言えば、給与の口座振込と出張時の自家用車利用でした。前者は、他県では既に始まっており、札束を振り分けるのが大変だし億劫だなの思いがあり、何よりも「お金」を物として扱う瞬間でした。后者は、実際は自家用車を利用しているにもかかわらず、公共交通機関を利用することしか認められていませんでしたので、実態に即していない旅行日程が組まれ、それに応じた旅費を支給することになり、単純に「これでいいのかなあ」という思いがありました。それぞれ、平成9年と平成22年に運用が開始されるのですが、「思い」から「成る」までには時間がかかることなると感じました。

ところが、最近はその時間が、だんだん短くなってきているように思われます。出張システムや休暇システムなどが次々に導入され、押印の省略など事務処理方法もまた毎年のように改正されています。

しかしながら、このようなシステム化あるいは省略化も原理原則の上に成り立っているのは言うまでもなく、その原理原則を次を担う人に伝えることは、事務長の一つの職務だと思います。

ただ、私自身は、覚えていたはずの知識は頭の中についてまでも留まっていてくれるはずもなく、担当者への「こうやったよね」という問いに、「どこに書いてあるんですか」と返され、「ちょっと待って・・・」と言う会話が日常化しているのが現状です。

ところで、人生の時期を表す言葉として青春・朱夏・白秋・玄冬という言い方があります。対応する年齢には諸説があります。一つの説として、「青春」は10代から20代前半を、「朱夏」は30代前半から50代前半を、「白秋」は50代前半から60代前半を、「玄冬」は60代前半以降を指すそうです。

自分に置き換えてみますと確かにあった青春を過ぎ、流されながら朱夏を過ごし、人生の実りを楽しむ時期とされる「白秋」の真ただ中にあります。

採用と同時に見えていたゴールは、「再任用」が始まり、「定年延長」が確定した今、だんだん遠ざかって行くことに戸惑いを覚えています。

穏やかな「玄冬」を過ごすためにはどうすればいいのかが目下の悩みです。



皆さんに感謝

長崎北高等学校 森崎 伸一



本誌回想録原稿の依頼を受け、もうそこに手が届く「60」を改めて実感しています。

振り返ると、採用時の辞令交付式前の3月に諫早少

年自然の家で採用前宿泊研修があり、当時の教職員課の研修担当の先輩から「事務職員とは」、「先生方との関係の取り方」などについて熱く語られた研修が事務職員のスタートでした。

その後、配属された初任校での先輩からは、「初任3年間で大事」、「仕事は根柢を持って進めよ」、「1人校で、どんな仕事もできるように」と仕事への取り組み方をはじめ事務職員の基礎を教えてもらいました。その後、教育庁、知事部局、教育機関等とさまざまな職場を経て着地点も県立学校で迎えることになりました。

人生100年時代 セカンドライフをどう過ごす？

長崎北陽台高等学校 山崎 聡

いよいよ待ちに待った定年退職の時を迎えようとしている。60歳定年は今年度まで、今後は段階的に65歳まで引き上げられるとのこと。早期退職される方もおられるが、人それぞれの生き方が描かれるのだろう。私の場合は、数年前から指折り数えて待っている派。とにかく早く節目のゴールテープを切りたいという気持ちが先に立っている。長期のリフレッシュ休暇を満喫するのもいいかと思っている。ありがたいことに妻もそれでいいと言ってくれている。

それでも大黒柱となる妻のために家事は頑張る覚悟でいる。掃除と洗濯はさほど苦にならないが、料理は腕に覚えのあったカレーでさえもう十年來作っていない始末である。ここは一念発起し、TVの料理番組やYouTubeに教えを乞うことにしようか。

やるべきことをやった後のやりたいことには事欠かない。まずは「学び」から、以前まじめに取り組んでいたストレスケアの勉強を自分なりに再開したいと考えている。次は「プチ社会貢献」、「ばってん」第39号でも紹介させ

この間、特に記憶に残る大きな出来事は、平成7年1月の阪神・淡路大震災です。その年は福祉保健部で被災者支援や災害義援金等を担当する課にいた関係で、地震発生数日後に、県トラック協会の方の協力のもと支援物資をトラックに積み込み数名の職員及び支援団体関係者とともに現地に向かいました。現地では、1階部分がつぶれ達磨落としのようになった建物、原形もとどめず損壊した家屋などがいたるところにあり、また、体育館などで毛布にくるまっておられた被災された皆様の姿を目のあたりにし、大震災の惨状に大きな衝撃を受け声も出ませんでした。その後、東日本大震災や熊本地震など大きな災害が発生し、その報道に接するたびに当時目にした被災地の状況が思い出されます。

そして今、ある意味では自然災害ともいえる新型コロナ禍が私たちの生活に大きな影を落とし続けています。しかし、これまでも多くの災害から前を向いて立ち直ってきたように、一日でも早く、当たり前の生活を取り戻せる日がくることを祈るばかりです。

最後に、凡庸な私が何とか定年までたどり着けたのも、それぞれの職場で助けていただいた皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

ていただいたが、地元自治会での森づくり活動や草刈り作業及び花壇づくり等といったボランティア活動が待っている。そして自身一番熱が入るであろう「趣味」。一つ目はやっぱり音楽活動か、仲間と一緒にウィズコロナでバンド活動。二つ目はちょっと古めの愛車のメンテナンス。と言ってもメカには疎いので、ひたすら洗車&磨きを極めてみたい。最後には、ガーデニングと家庭菜園。季節の花や野菜を育てるのは子育てにも似た気持ちになれていい。これからは育てるのが難しい品種にも挑戦してみようか。

色々と考えていたら結構忙しくて暇を持て余すなんてことはなさそうだ。幸いこれまで大きな病気や怪我などなく生かされてきたのだから、元気なうちに色々なことにチャレンジしたいと思う。このご時世、何が起こるかわからないし、計画通りに事が運ぶかもわからないが、元気に楽しく生き生きと「セカンドライフ」を謳歌しよう！



私の目指す事務室

西彼農業高等学校 添川 正幸

今年度から西彼農業に事務長として勤務することになりました添川といいます。まだまだ未熟ものですが、よろしくをお願いします。

平成25年から4年間、諫早特別支援学校でお世話になりましたが、私の事務職員人生において貴重な体験をした時

期でした。その時にお仕えしたS事務長さんとのエピソードをご紹介します。

とある時の日常の会話・・・。

㊦「事務長さん、諫早のヤ○ダ電機はどこにあるんですか？」

㊧「マ○タカ生鮮市場の隣なんです。」

㊨「(?)じゃあ、マ○タカはどこですか？」

㊩「あのですね。添川さん。ヤ○ダ電機の隣なんです。(ニヤッ)」

④「(!?しまったハメられた!)」

と又ある時・・・。

⑤「あのですね。事務室のみなさん。今週末に暑気払いを計画しますので、御樽を持ってきます。何か飲みたいものがありますか？」

⑥「魔王(1升1万5千円位します。)が飲みたいなんて、とても言えません。」

⑦「言ってるじゃないですか！(一同爆笑。)」

このような和やかな笑いにつつまれている明るい職場で、S事務長さんは、「笑うから楽しい職場を心がけていらっしゃる。」と感じ、私もそのようにありたいと強く思いました。

「楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しいのだ。」という言葉がありますが、「笑おうという積極的な気持ちで、

楽しさややる気を創り出している。いやな仕事でも、楽しい気持ちであれば、ちょっとでも前に進めるのではないか。」と解釈し、事務室の皆さんを巻き込んで頑張っています。

とりとめない雑談で、盛り上がることができる「とにかく明るい事務室」をモットーに活気ある職場づくりを目指します！

P.S.急にS事務長さんと会いたくなりました。今度は、「森伊蔵(1升3万円位!)が飲みたいなんて言えません。」と言いたいです。



つなげていく「教え」

佐世保西高等学校 富田 和宏



佐世保西高校に勤務経験がある方のご存知とは思いますが、本校は佐世保市郊外にありながら非常に便利なところに立地しています。MR左石駅ホームから徒歩1分、郵便局まで2分、最寄バス停3分、銀行、スーパーも徒歩7分圏内という利便性にありながら、相浦川の四季折々の風情を感じられ、本校の三育(知育、徳育、体育)ならぬ、交通、生活、自然の三環境が整った学校だと思えます。

私は平成4年度採用で、3年間長崎工業高校に勤務して以来28年ぶりの県立学校勤務になります。まだ年間を通じた仕事の見通しも立てられず、前任の事務長さんや事務室のみなさん、管理職の方々にご指導いただきながらの日々が続いております。コロナ禍前の学校の状況もほとん

ど知らずにウィズコロナそしてアフターコロナに向け、大きな不安を感じておりますが、ご縁あって佐世保西高校に参りましたので、本校の教育環境を少しでもよいものにしていくために頑張ります。

この寄稿作成にあたり、過去の「ばってん」を見返しておりましたら、第22号で吉田寛治会長さんが「これから誕生する事務長さん方へ」という表題で、事務長として必要な基本的資質を示してくださっていました。

- (1) 健康であること。
- (2) 基礎・基本を習得すること。
- (3) 応用力を兼ね備えること。
- (4) 人間性を養うこと。

の4点を具備することが大事。併せて、継続的に自己を鍛錬し、その習得に努めていくことが大切とも付け加えておられます。

私もまずはこの4点を肝に銘じ、事務長としての役割を果たすべく、社会情勢によって刻々と変わる制度改正等に振り回されることなく日々精進し、長崎県の教育とふるさとの発展に貢献していきたいと思っておりますので、今後ともみなさまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

通勤手段問題

諫早東特別支援学校 橋本 要

今年の春から、諫早東特別支援学校に新任事務長として赴任することになりました。

その前年度に20数年ぶりとなる学校の事務室での勤務を再開し、のびのびと仕事をさせてもらっていたので、たった1年で自分が異動、それも事務長だなんてみじんも想像していませんでした。しかし、異動となったからには様々な問題に対応しながら、新たな環境に適応していく必要があります。

そのひとつが「通勤手段問題」です。1年前、自宅から高原への長距離通勤用に、中古の軽自動車を買って自動車保険にも加入しました。車の維持費は決して安くありませんが、必要経費です。片道約1時間、およそ40kmのドライブを、たまの渋滞を除いておおむね満喫していました。もともと日常的に距離感の壊れた移動をしていたのでこの程

度はたいして苦ではなかったですし、自動車通勤そのものが新鮮でもありました。ドア to ドア通勤は快適でしたが、一方で運動不足による体重増加や腰痛の悪化といったおおいなる厄災にも襲われました。

現在、新たな赴任先である諫早東特別支援学校では秋の監査を控えて業務量が多いこともあり、とりあえず自動車通勤しています。しかし、自宅から10km程度と近いので車以外での通勤も可能です。学校のすぐそばに諫早駅があるので、本を読みながらJRで通勤することも可能です。

では、今後どうするか。通勤車の車検と自動車保険は今年度末に期限が切れてしまいます。特に愛着があるわけでもない通勤専用車に来年も経費をかけるかどうか、家計管理者による監査に温情は期待できません。決断の時は半年後に迫っています。



変わりゆく時代の中で、輝きを放つ“ことば”たち

県教育庁 教育次長 狩野 博臣



秒針分歩。6月県議会での平田研副知事の答弁で知ったことばです。確かに、時代の変化の速さは日進月歩以上のものがあります。

私は平成元年4月に諫早高校から教職の道を歩み始めました。当時、耳にタコができるほど聞いたCMソング。それは「24時間戦えますか、ジャパニーズビジネスマン」という、あの栄養ドリンクのテーマです。時はバブル。企業戦士が日本中にいた時代。2番の歌詞には「はるか世界で戦えますか」とあります。当時、世界はまだ遥か遠くにあったのでしょうか。ステイプ・ジョブズがiphoneを発表する20年ぐらい前です。朝シャン、イタめし、アッシー君、聖子ちゃんカット…すでに時代の波に飲み込まれた流行語多数。

あれから30余年。変化の激しい時代を生き、人生という導なき旅を続ける私たちに灯火のごとく道を照らしてくれるのは、色あせない“ことば”ではないでしょうか。紙幅が許す限り、仕事や生活をする上で私が心に留めていることばをご紹介します。

1 人間というものは、第一に自分が好きな人、そのうえ第二に尊敬を抱いている人からのみ伝統を受け継げるようにプログラミングされている

オーストリア動物行動学者であるコンラート・ローレンツのことば。つまり、人間は好きな人、尊敬する人からしか学ばないように生まれながらにプログラミングされている、ということだと思います。「私の言うことが何故聞けないのか!」と言ったら、相手は「私はあなたを尊敬していないからです」と心の中で思っているということ。反省します。

2 アスファルトではなく砂浜のような歩きにくい方を選びなさい

作家の遠藤周作さんのお母様が、遠藤さんに話されたことば。アスファルトは歩きやすいが自分が歩いた足跡はつかない。一方、砂浜は歩きにくくても振り返ると自分が残したものがはっきり見える。そういう仕事をしなさい、という親から子へのメッセージです。私は今どこを歩いているんだろうか、と自問します。

3 生きるとは人に借りを作ること。生きていくとは人に借りを返していくこと

永六輔さんが作詞された「生きているということは」という歌の冒頭です。歌詞は「誰かに借りたら誰かに返そう 誰かにそうしてもらったように」と続きます。先輩方をはじめ、多くの方々に沢山の借りを作ってきたことで、今の私があります。先輩方への恩返しはできませんが、後輩や他の人に恩送りをしていきたいと思えます。

4 自分のクラブやスパイクは自分で磨ける選手になってください

2001年、イチロー選手はマリナーズに移籍し、新人王と年間MVPを獲得する大活躍。シーズン終了後にシアトル市内の小学校を訪れた時、児童が「イチロー選手のように一流選手になるにはどうすればいいか」という質問に対するイチローの答えです。私は、人より沢山練習することです、という類の答えを想像していましたが、全く違いました。これが一流の思想でしょうか。

5 他者への貢献は、地球に住むための家賃である

黒人ボクサーのムハマド・アリのことば。ローマ五輪で金メダルを取り、帰国したアメリカでは金メダリストでも白人専用のレストランには入れず、首から提げていたメダルを川に投げ捨てたといわれています。リング上だけでなく、差別とも戦い続けた男の素敵なことばです。

6 打てないときは起用した監督の責任

前ソフトバンク監督の工藤監督が、2020年のクライマックスシリーズで大不振の栗原選手に語ったことば。私が知る限りにおいて、試合翌日の新聞で、打ち込まれた投手にも、チャンスで凡打に終わった選手にも、工藤監督がその選手を非難した言葉を読んだことはありません。栗原選手はクライマックス後の日本シリーズでは大活躍してMVPを獲得。また優勝後には、工藤監督は2軍、3軍の首脳陣にも感謝の電話をされていたとのこと。これが4年連続日本一のチームを作り上げる名将の心配りだろうと思います。

ここで字数制限がきました。生きる指針となる珠玉のようなことばはまだありますが、それはいずれまたどこかで。

編集後記

気がつけば猛暑だった夏は過ぎ去り、いつのまにか朝晩はめっきり涼しくなって、新型コロナウイルスに振り回されながらも季節は着実に巡っています。毎年春と秋に発行している「ばってん」も、狩野教育次長様をはじめ7名の皆様にご寄稿いただき、第52号を発行することができました。

この「ばってん」は退職事務長会の皆様にも読んで

いただいておりますので、ここで事務長会からの願いの一つ。近年、介護休暇や男性の育児休業取得促進などの理由で、代替の事務職員を探す機会が増えていますが、慢性的な人手不足で人材確保に苦慮している現状です。ぜひ、教職員課の臨時的任用事務職員名簿へのご登録をよろしく願いいたします。

(I・A)